



本巣郡北方町立こども園 園だより 11月号

いきいき北っ子

令和6年10月31日 第7号

命は一つ

10月9日(水)、年長児と岐阜農林高等学校のお兄さんとお姉さんと一緒にパンジーの種まきをしました。写真はその時の様子です。種には一つの命があって愛情をこめて育てると芽が出て、どんどん大きくなることをはじめ、種まきの仕方を教えてもらいました。どの子もあつという間に終えてしまい、



短い時間でしたが、お兄さんやお姉さんと交流し、とてもうれしそうでした。パンジーは卒園式で飾ります。子ども達は、お兄さんやお姉さんの力を借りながら、大切に育てていくことになります。花の世話を通して、生長する喜びを感じ取ってほしいものです。今後もお兄さんやお姉さんとの交流を定期的に行う予定です。卒園式には自分が育てた花を飾ります。今から楽しみです。



同日になりますが、年少・年中も命に関わる交通安全教室を開催しました。園庭に模擬横断歩道を描き、信号の色によって渡ってよいかどうかを子ども一人一人が判断できるようにしたり、渡り方を確認したりしました。

担当の先生から「手を挙げて横断歩道を渡るのはどうしてかな?」「走って横断歩道を渡っていい?どうしていけないの?」「横断歩道を渡り終わったら、止まってくれた車の運転手さんにどうするといいいかな?」など考える時間を設けました。子ども達から「手を挙げて車に目立つようにする。」「走ったらダメ。車にぶつかってけがをするよ。」「止まってくれた車にありがとうを言う。」など、子どもなりに一生懸命考え、自分の命は自分で守ることや、命は一つしかないことを理解しました。家族で横断歩道を渡る機会がありましたら学んだことを生かしてほしいと願っております。どうぞよろしくお願いいたします。



手を挙げて歩いて渡ります!

車が止まって信号が青に変わったよ。